伊東Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎伊東博一 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３３７** | **５月２５日（水）** | **晴** |
| **和泉** | **岩湧山** |

行程：河内長野駅9:04（バス）滝畑ダム9:55―登山口10:00～15―カキザコ10:40～55―鉄塔11:55―平野12:10―岩湧山（西峰）12:30（昼食）13:20―東峰13:40―五つ辻14:00―南葛城山分岐14:15～25―根古峰14:45―三合目15:00～10―越ヶ滝15:40―紀見峠駅16:10

◆少し蒸し暑い河内長野をバスで出発。岩湧登山口から緩い登りが続く。額に汗がにじむが、木々からの爽やかな風は心地よい。山中にてコンパスのレクチャー。和泉山脈の稜線を見ながら岩湧山に向かう。山頂は360°の展望。素晴らしい眺めは疲れを癒してくれた。標高800m越えが初めてという会員さんから「市街地まで見え、眺めがいいです」との感想。東峰からの長い下り階段と、三合目からのきつい下りは、ベテランの方も大変そうでしたが、全員笑顔で予定時間に紀見峠駅に到着。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** |  ◎伊東博一 | 〇松原眞由美 | 〇山本敏平 | 市川久雄 |
| 渡部和美 | 上田弘子 | 橋本直子 | 吉倉英治 | 岩城豊子 |
| 日高良一 | 高鍬潤一 | 船本裕己子 | 小川富士雄 | 野末あや子 |
| 大河澄夫 | 小林妙恵子 | 春本　孝 | 中島美和子 | 高岡みち子 |
|  |  |  |  | （計19名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

岡平Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎岡平くみ子 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２１** | **５月７日（土）** | **曇のち晴** |
| **台高** | **滝見尾根から野江股ノ頭** |

行程：江馬小屋林道入口7:25―Ｐ962m9:30～35―Ｐ1024m10:55―滝見台分岐12:40（昼食）13:15―江股ノ尾13:25―野江股ノ頭13:45～50―ナンノキ平14:34―江馬小屋林道終点16:17―駐車地16:40

◆（参加者の感想） 雨天中止が続き、今年初めての岡平例会だった。迷岳の予定が、リーダーお勧めのバリルートが通行不可になってしまい、急遽、隣の尾根に変更した。この時期ならではの、とっておきの場所に・・。登り始めの超急登を凌ぎ尾根にのると眩い新緑の世界。そこにシロヤシオ、ヤマツツジ、アケボノツツジさらにシャクナゲまでが加わった。さらに特筆すべきはこの奥深い急な斜面に山シャクが群生していたこと。人を近づけないこの花園に息をのんだ。　　　　　　　　　（482上田弘子　記）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎岡平くみ子 | 田中千賀子 | 永野恵美子 | 上田弘子 |
|  |  |  |  | （計4名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

小川Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎小川富士雄 | ○小林妙恵子 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３１６** | **５月２日（月）** | **晴** |
| **生駒山系** | **府民の森のヒラドツツジ** |

行程：鳥居前駅10:20（ケーブル）生駒山上10:40～45―県境パノラマ展望台11:10―暗峠11:52―ぼくらの広場12:10（昼食）13:00―つつじ園13:30～45―鳴川峠14:05―千光寺14:55～15:05―生駒山口神社前15:48―元山上口駅16:02

◆爽やかな青空天気。生駒山上へケーブルで一気に登る。連休中で人が多い。生駒山頂から尾根道を暗峠へ下る。前日の雨で登山道がぬかるみ滑りやすく慎重に下る。暗峠からぼくらの広場へ登り返し昼食休憩。やや冷たい風が吹く。満開のヒラドツツジが咲くつつじ園へくだり記念撮影。鳴川峠から緩やかな登山道を千光寺へ。登山開始から終了まで、ほぼ下り一方のコースを急がず、ゆっくり歩きで遅れる人なく全員揃って元山上口駅で解散。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎小川富士雄 | ○小林妙恵子 | ○松原眞由美 | ○伊東博一 |
| 船本裕己子 | 谷口順子 | 土方勝彦 | 渡邉順子 | 司馬和子 |
| 井上節子 | 呉比裕美 | 橋本直子 | 菅原芳江 | 岩城豊子 |
| 木村初子 | 中井美代子 | 渡辺雄治 | 市川久雄 | 河本百々代 |
| △神吉理枝 | 春本　孝 | 西　和美 | 渡辺いく | 兼田幸子 |
| 野末あや子 | 坂川和代 | 今田勝子 | 中畑知映 | 長岡ふみ子 |
| 寺井恒夫 |  |  |  | (合計30名) |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

小野Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎小野和良 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３１８** | **５月４日（水・祝）** | **晴** |
| **美濃** | **舟伏山** |

行程：山科駅8:05（バス）養老SA9:35～50（バス）あいの森駐車場11:25～40―桜峠12:45―みのわ平13:15（昼食）13:50―お花畑14:20―舟伏山14: 55～15:10―小舟伏山15:30―800m展望台15:50―阿弥陀仏16:05～10―あいの森駐車場16:55～17:05（バス）養老SA18:45～19:05（バス）山科駅20:50

◆花の山として評判の舟伏山（ふなぶせやま）をＨ氏のお勧めで訪れた。3週間前に下見に訪れたときは、この山の人気を不動のものとしたイワザクラも満開であったが、早や姿を消していた。しかしながら、高度を上げるにつれて、徐々に淡い色に変わる新緑はイワザクラに増して見事であり、フデリンドウ、ニリンソウ、スミレ、ナツトウダイ、ヤマネコノメソウ、ヤマルリソウ、エビネ、バイケイソウ、それにヤブレガサの圧倒的な大群落など、たくさんの自生の植物が迎えてくれた。現地参加されたＫ会員に周辺のお勧めの里山をたくさん教えて頂いたので、順に訪れてみたいが、遠方の山の下見は大変である。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎小野和良 | 〇中野和夫 | 〇日高良一 | 〇山本敏平 |
| 〇高橋建司 | 〇齋藤　修 | 萩野暢子 | 松原眞由美 | 須藤浩子 |
| 船本裕己子 | 松村雅子 | 渡部和美 | 願野マユミ | 河合恵子 |
| 岩城豊子 | 市岡晴美 | 木内範文 | 丸形留美子 | 林　久美子 |
| 氷見真砂子 | 中島美和子 | 中津登志 | 上田弘子 | 川嶋とも子 |
| 西　和美 | 長谷川英子 | 岩村美枝 | 川畠勝美 | （計28名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

河崎Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎河崎正道 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２４** | **５月１０日（火）** | **晴** |
| **湖北** | **太尾山城跡から菖蒲嶽** |

行程：米原駅10:05―清岸寺10:15～20―八田山10:35―稜線10:55～11:00―盗人岩11:05～15―曲輪跡11:20―太尾山北城跡254m11:30～35―湯谷神社分岐11:45―太尾山南城跡242m11:50―鉄塔１12:20（昼食）13:05―鉄塔２13:15―鉄塔３（林道）13:20―鉄塔４(菖蒲嶽分岐)13:40―菖蒲嶽295.0m13:45～55―鉄塔４14:00～05～摺針峠14:30～35―望湖堂跡14:50～55―摺針峠入口15:15

◆米原駅の東側に低い山並みが連なる。駅から歩くので気は楽だが、低いとは言っても稜線までは急登だ。盗人岩からは竹生島や、比良の山並みが望め、いつまでも見ていたい。城跡は残っていないが太尾山北城跡と南城跡の間には堀切や土塁が残っている。鉄塔巡視路を歩き菖蒲嶽分岐へ、ここからピストンで三等三角点（点名：秩父）の菖蒲嶽へ、城跡の痕跡はここも何も残っていない、何故か六原山の山名板が付いている。この後は中山道の摺針峠へ下る。望湖堂跡から昔の旅人も眺めた琵琶湖を見て摺針峠入口で流れ解散となり、参加者に迷惑を掛けた事をお詫びいたします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎河崎正道 | ◯守田光太郎 | ◯土方勝彦 | 仲　義信 |
| 中川光郎 | 井上節子 | 竹縄真奈美 | 岩城豊子 | 野末あや子 |
| 粟岡克子 | 山本洋子  | 堀江房麿 | 春本　孝 | 大石將美 |
| 兼田幸子 | 竹田善英 | 一芝美知子 | 加藤國計 | 谷　　守 |
| 堀家正則 | 堀家洋子 | 高橋洋子 | 大河澄夫 | 金谷　昭 |
| 渡辺いく | 佐藤輝子 | 神野栄美子 | 米田貴久子 | 西　和美 |
| 河本百々代 | 寺井恒夫 |  |  | （計31名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

⑥地点名と時刻の間にはスペースは不要

後藤Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎後藤康幸 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２２** | **５日８日（日）** | **快晴** |
| **鈴鹿** | **八風谷から釈迦ヶ岳・仙香池** |

行程：八風街道広場465m（石榑トンネル西方500m広場)8:16―八風谷分岐610m8:39―峠・林道分岐770m9:02～12―中峠への分岐775m9:21―赤坂谷乗越775m9:54―二股860m10:48―県境尾根11:00～03―釈迦ヶ岳1091.9m11:30（昼食）12:33―仙香池13:26～40―仙香山983m13:42―中峠940m13:45―八風峠940m14:08～14―渡渉15:21～28―林道分岐15:30―八風街道広場16:00

◆シロヤシオの時期に歩きたいとの要望を受けて計画。釈迦ヶ岳付近の高標高部ではほとんど見かけないものの、仙香池から八風峠付近では満開に近い木もあり楽しめた。９０分を越える林道歩きの後は、赤坂谷に降りて清流と新緑に癒される。赤坂谷を詰めて県境尾根の縦走路に出ると風が強くて寒い。釈迦ヶ岳は多くの登山者で賑わい、山頂南にて昼食とする。午後、県境尾根を北上し八風峠に向かうルートが本日のハイライト。アルペン的で大展望が開けて爽快な空中散歩が楽しめた。
（歩行距離15.2km、累積標高886m）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎後藤康幸 | ○栗本敏夫 | ○小島正徳 | ○居原田幸弘 |
| 萩野暢子 | 山下百々代 | 村上暢子 | 倉田研一 | 上田弘子 |
| 西岡礼子 | 山本敏平 | 長岡ふみ子 | 中澤けい子 | 小林　修 |
| 中島美和子 | 堀家正則 | 川嶋とも子 | 岡地庸元 | 上野美智子 |
| 楠田美佐子 | 松浦架代子 | 川田位子 | 高橋洋子 | 樫田勝利 |
| 一芝美知子 | 藤井康子 | 平塚明美 | 奥谷章一 | 小林　実 |
| 永野恵美子 |  |  |  | (計30名) |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

重松Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎重松信治 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２９** | **５月１９日（木）** | **晴** |
| **豊能町** | **高代寺山から吉川城址** |

行程：ときわ台駅9:51―高代寺山取付10:18～23―高代寺山488.5m11:15～18―高代寺11:25―閼伽井御神泉11:30（昼食）12:12―熊のとよ君の家12:16～26―吉川城址379m12:55～13:02―吉川八幡神社13:19～29―妙見口駅13:47

◆高野山の代わりの寺「女人高野」とも呼ばれた高代寺、裏山の高代寺山、弘法大師が見つけた湧水「閼伽井御神泉」お寺で飼われている熊の「とよ」にも会えました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎重松信治 | 〇高橋建司 | 〇仲　義信 | 〇竹内　清 |
| 渡邉順子 | 司馬和子 | 船本裕己子 | 山縣勝美 | 井上節子 |
| 丸形留美子 | 相原みゆき | 松村敬子 | 岩城豊子 | 上原眞由美 |
| 河内正治 | 野末あや子 |  |  | （計16名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

鈴木Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎鈴木恒男 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３１９** | **５月６日（金）** | **晴** |
| **京都周山** | **周山城址から黒尾山** |

行程：京都駅7:50（バス）京北合同庁舎前9:20～35―登山口9:40―周山城址10:35～45―黒尾山509.3m11:30（昼食）12:00―黒尾山分岐12:10―柏原町分岐（R477）―魚ヶ淵吊り橋13:35―八千代橋14:00～08（バス）京都駅15:40

◆京北地域の周山は10数年前右京区に編入され生活環境もめぐまれ、京都一周トレイル京北コースもその時整備された。今回はそのコースの一端を踏破した。平安時代後期（南北朝）京都の動乱から時の光厳天皇が周山の常照皇寺に隠棲した。その後都の造営に用材が筏等で送られ皇室の杣（そま：屋敷の用材を調達する地）の地でもあつた、その後時代が下がり1579年明智光秀により周山城は築城され、周山町を見下ろす地にある、丹波攻略を進める織田軍の明智光秀が東丹波の支配拠点として築いた山城で、急峻な山上に巨石を積み上げた総石垣の山城である。石垣などの遺構が残されている。山上からは丹波の山々が見渡せ、アップダウンもあるがコースとこの時期クリンソウを楽しめた。山ではアカシア系、イチゴ系、サルトリイバラ等のイバラに注意です。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎鈴木恒男 | ○仲　義信 | ○竹内　清 | ○高橋富士雄 |
| 岩城豊子 | 土方勝彦 | 塩入麗子 | 岩佐　修 | 中島美和子 |
| 八田万知 | 木村初子 | 小路由子 | 上田典子 | 和田信子 |
| 今田勝子 | 五島ちまり | 坂川和代 | 高岡みち子 | 辻　幸江 |
| 高田あさ子 |  |  |  | （計20名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

高橋舜Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎高橋舜治 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３３３** | **５月２１日（土）** | **曇** |
| **北摂** | **羽束山から千苅ダム右岸道** |

行程：ＪＲ三田駅9:25（バス）木器バス停9:40―宰相ヶ岳の鞍部10:35―羽束山11:05―甚五郎山11:30―香下寺11:50―羽豆八幡神社12:30（昼食）13:15―ダム湖右岸道入口13:35―光明寺分岐15:50―千苅ダム16:40～45―道場駅17:20

◆あいにくの曇り空であったが昼前に羽束山を登り終え、午後からは千苅水源池を左に見ながら周囲一面緑に覆われた右岸道を歩き、コース終盤のダム西尾根展望台からは羽束山や大船山などの迫力ある大パノラマを楽しんだ。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎高橋舜治 | ○西谷眞実子 | ○稲津謙治 | ○山本敏平 |
| 緒方由子 | 西　和美 | 川縁祐子 | 田中久仁子 | 川嶋とも子 |
|  |  |  |  | （計9名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

高橋富Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎高橋富士雄 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３３６** | **５月２４日（火）** | **晴** |
| **京都北山** | **京大芦生演習林** |

行程：園部駅8:37（バス）芦生山の家9:50～10:13（バス）カツラ保存木10:40～52（バス）長治谷11:20―木地師集落跡―野田湿原―へやけ谷12:17（昼食）12:55―由良川源頭13:40～45―杉尾峠14:00～10―杉尾峠林道14:22（バス）山の家14:55～15:15（バス）園部駅16:42

◆信号トラブルでダイヤに乱れが有りメンバー揃うか心配するも時間にはスタートでき一安心。渡渉対策に全員長靴トレッキング、山の主？樹齢300～400年のカツラ巨木に森の生命を感じ、妖しげに咲くアシウテンナンショウに手つかずの豊かさを垣間見。ガイドさんからは熊撃退に黒色のジャンプ傘が有効との話、幸い効果の程は分からず終いで良かった。広い谷から小道を遡り由良川源頭に時を忘れ杉尾峠までの自然林の豊かさに触れた一日でした。季節を変えて再実施の要望有り考えます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎高橋富士雄 | ○永井紀子 | 〇守田光太郎 | ○高橋弥生 |
| 河崎正道 | 沖　紀子 | 須藤浩子 | 中川光郎 | 岩城豊子 |
| 仲　義信 | 関口博子 | 氷見真砂子 | 川戸せつ | 岡田幸子 |
| 高橋一彦 | 山本洋子 | 石田志津子 | 呉比裕美 | 和田信子 |
| 高瀬ナミエ | 竹縄真奈美 | 木村初子 | 岩村美枝 | 小松志信 |
| 谷口順子 | 田中久仁子 |  |  | （計26名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

中Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎中　照行 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３５６** | **６月１８日（土）** | **曇** |
| **長浜** | **臥龍丘陵** |

行程：ＪＲ長浜駅（タクシー）茶臼山登山口9:30―横山城跡11:10―地蔵峠11:45―鳥羽上山城跡12:35（昼食）13:30―鳥羽上山14:40―名越町―田村駅17:40（一部17:00）

◆（参加者の感想）茶臼山登山口からの今回のコースは、伊吹山を望みながら古墳跡をいくつも越えて横山へ、そのあとは立派な縦走路と不明瞭のやぶ漕ぎと展望地の繰り返し。サバイバル感満載のロングコースです。伊吹山と琵琶湖の間にこんな縦走路があったとは知りませんでした。害虫対策と剪定鋏は必須ですが戦国城跡も廻れるルートです。　　　　　　　(754下村美香子　記)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎中　照行 | 松山房雄 | 下村美香子 | 井上由紀 |
| △長滝佐知 |  |  |  | (計5名) |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

中西Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎中西　毅 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２３** | **５月８日（日）** | **晴** |
| **若狭** | **庄部谷山** |

行程：道の駅 熊川宿8:30（車）黒谷登山口9:25―黒谷山10:40―鉄塔11:25―庄部谷山12:25（昼食）13:10―芦谷岳分岐13:45―708鉄塔14:35―林道15:25―駐車地16:00

◆黒谷山の急登を過ぎると湖北の山々の大パノラマ。延々と続く新緑のブナの森。庄部谷山からの下りにはイワカガミ・イワウチワの花が斜面一帯に咲いていて素晴らしいものを見させてくれた。庄部谷山に風力発電が出来るらしくブナの木は伐採され尾根道が林道に変わっていたのが残念だった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎中西　毅 | ○牧野道子 | ○戸島初美 | 梅原蒼生 |
| 林　久美子 | 松村雅子 | 信濃賢二 | 下村美香子 | 園　富行 |
| 森　由子 | 城尾加代子 | 中村悦子 | 日高良一 | 吉見末子 |
| 大野峰子 | 吉村富式 | 相生村京子 | 澁谷節枝 | 三上仲夫 |
| 藤原高子 | 堤　良男 |  |  | （計21名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

仲谷Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎仲谷礼司 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３４２** | **５月３１日（火）** | **曇のち晴** |
| **淀川古今4** | **前島渡し跡から橋本宿** |

行程：牧野駅9:30～50―京街道・前島街道分岐点9:55―（新堤防道）―牧野渡し場跡10:15～25―牧野駅10:45（電車）樟葉駅11:01～10―樟葉宮表参道11:20―鏡伝池11:55（昼食）12:50―交野神社・樟葉宮跡12:55～13:15―砲台跡公園13:50～14:15―旧楠葉渡し場跡14:20―京街道（13号線）14:35～40―（橋本宿）―大谷川道標・柳谷渡し場跡14:50～55―京阪橋本駅15:00

◆牧野では前島の渡し場とそこに計画されている牧野高槻線の渡橋工事の計画についての現状を、そして、楠葉では継体天皇が即位した土地ということで、楠葉の渡し場との関連等について、また砲台跡公園近辺での京街道の一部不明個所等について考えてみました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎仲谷礼司 | ○守田光太郎 | 〇竹内　清 | 小林　桂 |
| 山縣勝美 | 沖　　伸 | 沖　紀子 | 石田志津子 | 岩城豊子 |
| 加藤浩二 | 林　信男 | 河内正治 | 関口博子 | 八木爽子 |
| 高田京子 | 高橋富士雄 | 白辻誠一 | 寸田　崇 | 妹尾一正 |
| 今泉　勲 | 渡辺いく | 金谷　昭 | 兼田幸子 | （計23名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

林Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎林　信男 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３３１** | **５月２０日（金）** | **晴時々曇** |
| **北摂** | **大阪国際空港１周** |

行程：大阪モノレール大阪空港駅10:10―大阪空港トンネル手前10:35～45―原田大橋手前11:15～30―田能遺跡12:00～15―伊丹スカイパーク12:35（昼食）13:30―猪名川手前14:15～25―下河原14:50～15:10―大阪空港駅15:40

◆空港トンネル手前を左折して空港と千里川に沿って進み、原田大橋では空港の発着風景を楽しみました。途中、田能遺跡に寄り弥生時代の住居や高床倉庫などを見学して、空港沿いの道から伊丹スカイパークに到着。広大な広場の中で離着陸の飛行機を見ながらの昼食を楽しみました。後半は風もなく暑くなりましたが、猪名川の土手に咲くツツジを見ながら空港沿いの道を下川原へ、ここで最後の飛行機の離着陸を楽しみながら空港に到着しました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎林　信男 | 〇大林　進 | 〇妹尾一正 | 〇寺井恒夫 |
| 〇兼田幸子 | 〇野末あや子 | 小林　桂 | 沖　紀子 | 芳沢俊夫 |
| 岩城豊子 | 大河澄夫 | 大河美智子 | 関口博子 | 永嶋赫子 |
| 金谷　昭 | 今泉　勲 | 川上久堅 | 渡辺いく | 河内正治 |
| 河本百々代 | 今田勝子 | 渡辺雄治 |  | （計22名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

⑥歩行記号は「―（ダッシュ）」。ハイフンや長音とは別です。

宮野Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎宮野哲郎 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２０** | **５月７日（土）** | **晴** |
| **六甲** | **西山谷** |

行程：ＪＲ甲南山手駅8:00～05（バス）渦森台４丁目8:30～40―第３堰堤9:00―ふるさとの滝9:20～25―西山大滝9:50～10:00―ソーメン滝11:20―愛情の滝11:30―サンライズドライブウェイ天狗橋12:05―天覧台12:20（昼食）13:20―渦森台展望公園14:20

◆覆い茂る新緑に木漏れ日が眩しい西山谷を遡行。大小の滝群もキラキラと綺麗で、途中の湿地帯のクリンソウが今年も満開。カウントされている18の滝から先の小滝を遡行して天狗橋へ出ると、何とも言えない解放感でいっぱいだ。天覧台で素晴らしい展望を楽しみながら昼食の後、寒天山道を快適に下った。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎宮野哲郎 | 〇稲津謙治 | 〇太田直子 | 楠田孝雄 |
| 竹内喜久馬 | 船本裕己子 | 作間美穂 | 丸形留美子 | 長谷川英子 |
| 栃本一樹 | 船木　徹 | 中江南海男 | 村上　亨 | 園　富行 |
| 山下百々代 |  |  |  | （計15名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

森井Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎森井　潔 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２７** | **５月１５日（日）** | **快晴** |
| **六甲** | **油コブシから坊主山** |

行程：ＪＲ住吉駅前8:57（バス）渦森台9:17―渦森展望台公園9:24～45―迂回路分岐10:02～09―〈寒天山道〉―急登上10:20～28―迂回路合流10:48～11:02―油コブシ分岐11:10～20―油コブシ625.5m11:26―展望台11:33（昼食）12:18―高羽道12:43～50―渦森台分岐13:00～09―展望所13:13～15―坊主山376m13:36―〈坊主山南尾根〉―急斜面下13:55―斜面トラバース14:04― 一王山246.5m14:16～37―楠本墓碑14:59～15:06―神大国際文化学研究科前バス停15:25

◆寒天山道ルートは市バスが300mの渦森台まで直行しますから、六甲山上へは最短最速のアプローチです。ただし、渦森展望台公園から迂回路合流点まで標高差270m斜度23度で菊水山に匹敵する六甲屈指の急登が続きます。途中2回の休憩を挟み1時間かけてゆっくり上りました。油コブシの展望台では黄砂の影響か遠望が利かないのは残念でした。午後は高羽道から坊主山まで下り、支尾根の分岐が多く、踏み跡も錯綜する南尾根を一王山（いちのおやま）まで一気に下りました。最後の車道に出るところは、楠本三右衛門墓碑まで回り込んで桜が丘団地を抜けて鶴甲へ向かいました。（歩程5.6km、3時間37分、累積標高差+450m－650m）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** |  ◎森井　潔 | ○氷見真砂子 | ○兼子衣代 | 船本裕己子 |
| 渡部和美 | 中島美和子 | 古川典子 | 田中久仁子 | 吉倉英治 |
| 菅原芳江 | △岩本和代 | 木村初子 | 西谷眞美子 | 田中芳子 |
| 春本　孝 | 岩城豊子 | 岩村春子 | 須藤浩子 | 竹内正子 |
| 西山英範 | 今田勝子 | 三谷美弥子 | 石田志津子 | 和田信子 |
| 余　寛志 | △森井順子 |  |  | （計26名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

守田Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎守田光太郎 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３２８** | **５月１７日（火）** | **曇** |
| **京都東山** | **月待山から明神山** |

行程：銀閣寺前9:21―法然院9:43―月待山10:13～27―善気山10:32～52―「大文字」火床10:05～15―大文字山頂上（如意ヶ岳）11:42（昼食）12:50―大文字四つ辻13:07―大日山13:41～51―明神山12:35～46―日向大神宮15:05

◆曇り空だが、登りには暑くなく快適。今回は五山共に大文字山域とお付き合いしました。大文字火床を左下からてっぺん迄登り切り、火床から祭りの雄大さを皆で体験した。振り返った京都の街も素晴らしかった。次回は、南禅寺山から吉田山へと続く。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎守田光太郎 | 〇仲　義信 | 〇竹内　清 | 〇市川久雄 |
| 〇高橋富士雄 | 松原眞由美 | 萩野暢子 | 須藤浩子 | 高橋一彦 |
| 船本裕己子 | 河崎正道 | 谷口順子 | 森下冨美江 | 岩城豊子 |
| 竹内喜久馬 | 永嶋赫子 | 澤田沙恵子 | 安田文彦 | 岩佐　修 |
| 中川光郎 | 氷見真砂子 | 伊藤恵子 | 石田志津子 | 永井紀子 |
| 橋本直子 | 酒井良二 | 野末あや子 | 妹尾一正 | 寺井恒夫 |
| 角江朝子 | 中井美代子 |  |  | （計31名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）

山田Ｌ（山行報告６７号以降テンプレート）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№** | **月日（）** | **天気** |
| **山域** | **例会名** |

行程：

◆

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎山田明男 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | （計名） |

サンプル

※例会番号、日付の数字は全角

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **№２３１７** | **５月３日（火・祝）** | **晴** |
| **鈴鹿** | **鎌刃城跡と比婆山** |

行程：米原駅8:30（車）鎌刃城跡駐車場8:55―北副郭―主郭―南副郭―青竜滝10:15（車）男鬼峠10:25―比婆神社入口11:10―比婆神社上社11:45～50（昼食）12:20―比婆山12:25―イワス12:55―男鬼峠13:30（車）男鬼山下13:35―男鬼山13:57―男鬼山下14:25（車）米原駅14:50

◆春の花も多く見られ、20種余りは有った。鎌刃城跡、北副郭へも行って見て来た。お目当てのヤマシャクも道脇にて多く見られたし比婆神社も立派なものです。蕨目的の方もいましたが2日連続で下見本番でも袋いっぱい採取できた。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加者** | ◎山田明男 | 高橋一彦 | 村上　亨 | 楠田美佐子 |
| 和田信子 | 中村悦子 | 岩城豊子 |  | （計7名） |

①フォントはすべてＢＩＺＵＤゴシック体に設定済

②参加者の氏名が６文字以上になると枠内が2行になる場合が
あります。縦の枠線を左右にドラッグして収まるように調整します。うまくいかない場合はそのまま提出ください。

③表題部の枠線は残したままにします。

④コピー・貼り付けする場合は、貼り付け形式を、
「Ａ テキストを保持する」として下さい

⑤標高点の書き方：Ｐを全角とする（例P567m→Ｐ567m）